

医学生や研修医の時代“CPCで病変が多臓器にわたり複雑で診断がつきにくい場合は、アミロイドーシスと答えておけば、よく当たるよ”と何度も先輩から言われたものである。それほどアミロイドーシスは暗黒大陸的な疾患であった。これに光を当てて、間接所見と直接所見を整理し、微細病変の視点から初期の病像を診断可能にしようと企画されたのが、昨年の22巻11号と本号である。前者がアミロイドーシスについての総論的なもので、本号は各地から集められた症例を中心とした各論的な意味を持っている。両号をよく読むと、アミロイドーシスの消化管における形態診断の研究が、日本の西側、特に九州地方でなされていることがよくわかる。東側はただ見つけようと

する努力が足りないのではないかと指摘されそうな勢いである。確かに微細病変の診断も、foldの肥厚、粘膜の表面模様の乱れを論ずるまでに発展してきており、X線や内視鏡の所見でアミロイドーシスを疑う時代に入ったようである。

われわれはいつ何時、同様の所見を持った例に遭遇するかもしれない。病変の特徴像を知っておくことと、知らずに過ごすことでは雲泥の差がある。病変が微小・微細になるほど、この傾向は強まる。「胃と腸」は実証主義、美しい写真、世界に通じる先取り主義を重要視した雑誌である。読者の先生方は、所見をじっくり見て、診療の場で大いに役立てていただきたい。

胃と腸

3月号(第23巻・第3号) 予告

発売予定 3月2日
定 価 1,800円

主題／消化管形態診断の将来はどうあるべきか

座談会	消化管形態診断の将来はどうあるべきか……………国立がんセンター	市川平三郎・他
症 例	穿通性潰瘍と mucosal bridge を伴った限局性の胃巨大皺襞症の1例……………市立豊中病院・外	高見 元敵・他
	胃形質細胞腫の1例……………信州大・2外	高橋 千治・他
	全胃壊死を生じた1例……………大阪府立病院・救急	山本 正之・他
	回盲部結核の1例……………藤田学園・内	中野 浩・他
	糖尿病性ケトアシドーシスに合併した虚血性小腸狭窄の1例……………北里大・内	勝又 伴栄・他
	食道病変を伴った multiple lymphomatous polyposis of the gastrointestinal tract の1例……………市立函館病院・消	中島 俊雄・他
	食道カルチノイドの1例……………国立静岡病院・外	篠原 幹男・他
	早期胃悪性リンパ腫の1例……………仙台市医療センター	長野 正裕・他
	胃形質細胞腫の1例……………千葉労災病院・内	田口 忠男・他
	IIa+IIc 型早期大腸癌の1例……………豊橋市民病院・消	岡村 正造・他
今月の症例	大彎のIIc 型早期胃癌……………福島医大・2内	小原 勝敏・他
病理学講座	消化器疾患の切除標本—取り扱い方から組織診断まで(15)……………癌研・病理	加 藤 洋
初心者講座	<食道検査法>手術標本の切り出し方……………国立がんセンター	広 田 映 五

胃 と 腸 (第23巻 第2号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 受付台 (03) 817-5600

本誌編集室直通 (03) 817-5714

販売部直通 (03) 817-5659

1988年2月25日発行(毎月25日発行)

1部定価 1,800円(配送料 80円)

年々め予約購読料 20,160円(送料弊社負担)

FAX (03) 815-7802

振替口座 東京 7-96693 番

印 刷 所 永和印刷(株) ☎ (03) 813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎ (03) 814-5771

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1988, Printed in Japan.

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権の侵害となることがありますので御注意下さい。

(担当)窪田・長谷川・萩原・大竹